

地区行動指針：「理念と実践 ～Think Next～」 クラブスローガン：「良いクラブ、魅力あるクラブ、参加してみたいくなるクラブ」

国際ロータリー第 2790 地区

第 3 分区 A

千葉西ロータリークラブ

WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
 会長 大森 薫 幹事 野口アキ子
 例会場 千葉スカイウィンドウズ 東天紅 センシティタワー23階
 TEL 043-238-5555
 例会日 毎週火曜日 12:30～
 事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
 TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
 E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
 URL : http://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 大森 薫 会長

先週「東京駅 7 分間の奇跡」をさせていただきました。その後、川島治代さんから「これはいい話ですね！でも、色々なとらえ方、言い方が出来ますね。」と言うご意見を戴きました。又、先々週、伊那食品工業の話をしていただきました。この話についても山本康昭さんより「いい話ですね！」と言うご意見を、お二人の方から戴き、大変、嬉しかったです。

褒められたから、嬉しかったのですが、それだけではなく、川島さんより色々な言い方がありますね。色々な見方がありますね。と言う問題提起をして戴いたからです。

テーマを持った意見を戴けて非常に嬉しかったです。自分に対する良い評価でも悪い評価でも意見を頂けることは非常に嬉しいことです。

ロータリーは人の非難はせず、人の意見を尊重することを尊しとするという風土があります。

過激な発言や問題を起こしてはいけないと言う緊張感があります。目立った発言は差し控える場所だと思ってやってきました。

私が「東京駅 7 分間の奇跡」を取り上げたのは、どこにでもいる、おばさんとおじさんが関わっている裏方のお掃除という業務だったからです。

このテッセイという会社をここまで付加価値の高い業務に育て上げた人は JR 東日本から出向してきた専務取締役の矢部輝夫さんという方です。矢部さんは鉄道の安全システムの専門家で、テッセイとは全く縁がなかった人です。最初は「あんなところに行くのか・・・？」と正直思ったそうです。

職場は活気がなく、「自分たちは所詮清掃員」という意識がどんより蔓延しているように見えたそうです。更に現場と経営陣との距離が非常に遠く、一体感が全くない。

しかし、矢部さんは「どうせいくなら、いい会社になりたい」と思って、テッセイを「トータルサービスの会社＝単なる清掃の会社ではない、色々出来る会社」にすれば、現場のスタッフはもっと元気になるに違いない。

本社に提案しましたが、誰も関心を示さなかったそうです。

私たち中小企業は末端の現場が支えています。末端の現場を生き生きとさせるのは、その末端を陣頭指揮しているリーダー＝中小企業の社長＝我々です。

私はこの話を初めて聞いた時、感動して、涙があふれました。同時に自分の職場のスタッフはテッセイのおばちゃん達のように、明るく、楽しく、誇りを持って仕事をしているのだろうか？自分たちはきれいな仕事ですが、おばちゃん達のように、ルールを守り、仲間をかばい、お客様のことを心から心配し、本当に自信と誇りを持って、仕事をしているのだろうか？と思いました。私は矢部さんのように現場に降りて、スタッフとお客様のことを考えて、毎日努力してきたのか？と思いました。テッセイの話を知れば知るほど、とても及ばないなと思いました。

なぜ各テレビ局が取り上げたのか？

アメリカ CNN、カリフォルニア州知事のアーノルドシュワルツネッガー、米国のラフード運輸長官、フランス、ドイツのテレビ局が視察にきた。日本ではテレビ朝日、TBS、週刊ダイヤモンド、週刊東洋経済、日経ビジネスなどが取り上げた。あらゆる情報伝達機関が取り上げたのです。

何が起きていて、どうしてそうなったのか？誰が誰に働きかけたか？その事実を人が知ったら、どう反応するのか？

反響は絶対大きくて、感動を呼ぶと思われたからです。

私たちの日常の中に感動のドラマがあったのです。

私はもっと皆さんに事実を知っていただきたいと思いました。

「2013 年 3 月にテッセイの矢部専務のインタビュー記事」を見つけたので、整理しました。本日、事務局の森川さんから皆さんにメール添付させていただこうと思っています。

このような思いにさせてくれました、川島治代さん、山本康昭さんに感謝致します。

「ありがとうございました。」

また、更に知りたいという方は、「新幹線 お掃除の天使たち」 遠藤功著（あさ出版）、「奇跡の職場 新幹線清掃チームの働く誇り」 矢部輝夫著（あさ出版）アマゾンを見るとマンガ仕様もあるようです。

